

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)

【公開番号】特開 2002-248239 (P2002-248239A)

【公開日】平成 14 年 9 月 3 日 (2002.9.3)

【出願番号】特願 2001-51565 (P2001-51565)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 6 月 24 日 (2003.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 3】

ここで、遊技制御装置 6 0 は、記憶状態判定手段として機能して始動記憶の有無を判定すると共に、記憶量判定手段としても機能して始動記憶の量（入賞個数）を判定する。また、遊技制御装置 6 0 は、上記した球量検出センサと共に残量検出手段として機能し、球貯留部 2 3 に貯留されている遊技球の量を検出する。本実施形態では、2 つの球量検出センサを球貯留部 2 3 に配設しているため、「無し」、「少量」、「中量以上」の何れかであるかを検出する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 2】

また、遊技アドバイス情報報知手段を、補助遊技が実行中か否かの判定結果を加味して遊技に対するアドバイスが必要か否かを判断するように構成した場合には、最後の補助遊技において大当たりしたとしても、特典を逃すことなく確実に享受させることができる。